

行政(区役所)が考える高津区の地域課題(平成17・18年度区の課題調書から抽出)

区民課題有...資料3 - 1に対応する高津区区民会議に寄せられた地域の課題があることを示しています

1 溝口駅周辺の放置自転車対策...区民課題有

課題の内容

- ・溝口駅周辺の放置自転車台数は全国でも有数の多さであり、南口地区で一定の改善が見られるものの、北口地区は以前として厳しい状況である
- ・今後、大規模マンションの建設や東急大井町線の乗り入れなど、大幅な増加要因も予想されことから、特に駐輪場の絶対数が不足している北口地区への駐輪場の新設が緊急かつ重要な課題となっている
- ・また、南口地区については、予定されている南口駅前広場の整備に伴い、今後消失する駐輪スペースの確保策の検討が大きな課題となっている

解決策

- ・北口地区への駐輪場整備として、旧平瀬川跡地に1000台規模の駐輪場を整備する
- ・平成17年度に行った「溝口駅周辺自転車利用者実態調査」の結果をもとに、鉄道事業者に、田園都市線の複々線化による高架下への駐輪場の整備などを求めるとともに、地元町内会・商店街・議員・鉄道事業者とともに「溝口駅周辺駐輪場問題協議会」を結成し、新たな駐輪場確保策などの協議を行う
- ・南口駅前広場の整備に伴う代替駐輪スペースの確保については、庁内関係局からなる「溝口駅南口周辺地区整備基本計画策定会議」において、その方策を検討する
- ・撤去活動については、引続き重点箇所への集中的な取組を継続する
- ・啓発活動についても、引続き利用率の低い駐輪場の利用促進や放置防止の定期的なキャンペーンを実施するとともに、市政だより高津区版での特集や区ホームページでの広報などを行う
- ・また、その他、放置自転車の防止に向けた取組の調査研究を行う



毎日行われている放置自転車の撤去活動の様子

2 市民活動支援拠点の整備とネットワーク化...区民課題有

課題の内容

- ・区内の市民活動の場は、徐々に整備されてきてはいるものの、それにも増して区民のニーズが高く、また、情報が一元化されておらず周知も十分でないことから、十分に整っているとはいえないのが現状である
- ・区内の市民活動支援拠点のさらなる整備と既存施設の単一目的使用にこだわらない多目的使用とネットワーク化が必要である
- ・特に、高津区においては子育て世代の転入も多く、交流を図る場が求められていることから、子育てグループに対する活動の場の提供が必要である

解決策

- ・高津区役所と高津市民館、市民館橋分館に市民活動支援の区拠点・地域拠点の整備を進める
- ・また、区内に7箇所あるこども文化センターについても、午後を中心とした児童館としての単一目的使用以外に、午前中や夜間の市民活動団体への貸し出しの促進を図り、併せて使用申込方法の統一化と必要に応じた設備改修などを関係局との連携のもと行う
- ・さらに、既存施設の有効活用を図る目的から、現在、利用がなされていない施設についても、特にニーズの高い子育てグループの活動を中心とした市民活動の場として、関係局との連携のもと再整備を検討する。併せて、区民主体による管理運営方法についても検討する
- ・上記、3つの整備・利用促進を図りつつ、それらを含めて、各種媒体を活用した情報発信など、ネットワーク化を進める



区内で行われている市民活動の様子

3 ニヶ領用水久地円筒分水周辺の環境整備と保存

課題の内容

- ・ニヶ領用水久地円筒分水は国の登録有形文化財にも指定されている区の歴史的・文化的シンボルであり、区民の憩いの場としてイベントなども開催されている。その円筒分水を核として、周辺の自然環境を含め、自然と歴史と文化の調和した周辺環境の整備が必要である
- ・また、円筒分水自体についても、建設から60年以上が経過し、コンクリートの劣化などが進んでいるため、早急の劣化調査と補修が必要である



桜の咲く頃の久地円筒分水の様子

解決策

- ・円筒分水周辺の環境整備については、庁内関係局からなる検討委員会と区民の参加によるワークショップを開催し、環境整備基本計画を策定し、その計画に基づき、関係局と連携を図りながら環境整備の設計と施工を行う。また、環境整備後の管理運営と利活用の方法についても、併せて検討する
- ・円筒分水自体の劣化調査・補修については、まず、円筒分水の浚渫工事と仮配水工事を行って、劣化調査と補修方法の検討を行い、それに基づき、関係局と連携を図りながら補修工事を実施する



円筒分水の春フェスタの様子

行政(区役所)が考える高津区の地域課題(平成17・18年度区の課題調書から抽出)

区民課題有...対応する高津区区民会議に寄せられた地域の課題があることを示しています

4 溝口駅南口周辺地区の総合的整備...区民課題有

課題の内容

- ・溝口駅南口周辺地区は、北口地区に対し、駅前広場や道路などの公共基盤整備が遅れており、区を中心として、拠点機能の向上が必要である
- ・また、南口周辺には、旧岡家跡地や洗足学園といった歴史的・文化的資源や野川柿生線沿道のたかつ花街道や斜面緑地などの自然環境が点在し、南口駅前広場の整備と相俟って周辺地区の総合的な整備が必要である
- ・整備にあたっては、広範な利用者層に対応したバリアフリーの駅前広場の整備と駅前斜面緑地の計画的な土地利用形成、県道鶴見溝ノ口線の道路機能の見直し、旧岡家跡地の有効利用、関係住民や事業者との協働による街なみや景観形成のルールづくりなどが課題となっている
- ・特に、南口のペDESTリアンデッキと駅前広場の整備に伴い、消失する駐輪場の代替施設の確保が早急に対応すべき課題となっている

解決策

- ・南口駅前広場の整備、駅前斜面緑地の計画的な土地利用形成、県道鶴見溝ノ口線の道路機能の見直しなどの課題については、庁内関係局からなる「溝口駅南口周辺地区整備基本計画策定会議」などで検討し、関係局と連携しながら取り組む
- ・南口周辺地区の総合的整備の一環である野川柿生線の緑の景観整備については、関係局と連携して住民説明会など地元調整を行いながら、整備に取り組む
- ・南口のペDESTリアンデッキと駅前広場の整備に伴う駐輪場の消失については、上記会議などを通じて関係局と調整を図りながら、代替駐輪場の確保に向けて取り組む



南口駅前の現況

5 協働のまちづくりに向けた支援策などの推進

課題の内容

- ・今年度から区民会議が本格的にスタートし、区には区民との協働により地域の課題を発見し、解決していくことが求められている。そのためには、以前にも増して、区民との協働によるまちづくりの推進に向けた仕組みづくりが必要である
- ・また、今後は団塊の世代が地域に戻るなどにより、多様化するニーズに対応する地域活動がますます活発になることも予想され、それらを補完・支援する仕組みの構築も求められている



試行の区民会議の様子

解決策

- ・区民との協働によるまちづくりを推進するため、情報の共有化を図る市政だより高津区版特別号の発行や区民のニーズの把握を行う高津区区民生活に関わるニーズ調査、区民から提案を受けて協働で事業を行う協働事業提案制度、事業評価を通じて協働の促進を図る外部評価制度などの適正な実施・運用を行う
- ・地域活動の補完・支援については、現行のまちづくり推進組織などの中間支援組織としての機能整備を図り、人の育成や財源の確保、情報の共有化などの区レベルでの支援策について、調査検討を行い、実現可能な方策から実行していく



市政だより高津区版特別号

6 安全・安心のまちづくり...区民課題有

課題の内容

- ・区内における2005年の街頭犯罪の発生状況を見ると、ひったくりの件数が県内に54ある警察署別で8番目と引続き多く、また、自転車・オートバイ盗や空き巣なども引続き多発している状況である
- ・また、平成17年3月に市民意識実態調査を行った結果によると、過去5年間の治安状況について、「やや悪くなった」又は「非常に悪くなった」と答える人が43%と麻生区に次いで多くなっていることもあげられる
- ・近隣関係の希薄化など地域における防犯力の低下が懸念される中、安全安心のまちづくりに向けて、区民や警察と連携して各種取組を進めていく必要がある

解決策

- ・地域総ぐるみで安全安心のまちづくりを推進していくため、平成17年11月に立ち上げた高津区安全安心まちづくり推進協議会の活動を通じて、区民、警察、PTAなどとの連携をさらに強化していく
- ・具体的には、町内会などによる自主防犯パトロールへの用品貸与などを充実させるとともに、PTAなどとも連携して登下校時の見守り活動なども行う
- ・また、区ホームページや市政だより区版での広報などにより犯罪情報の発信なども充実していく



防犯パトロールの様子